

KyōAi

2025
秋 号

VOL.70

Take Free ご自由にお持ちください。

生命を安心して預けられる病院 健康と生活を守る病院 <https://www.kyokaikai-hosp.com/> 函館市中島町 7-21 電話：0138-51-2111 fax：0138-51-2631



撮影：木村 太一（職員）



副院長 澁田 達史 ごあいさつ

院長就任のご挨拶

■ 新院長 / 太田 智之

看護部コラム

■ ふれあい看護体験が行われました

医療コラム

■ 管理栄養士 / 佐々木 美香子
シイタケについて

医療コラム

■ 医療講演が開催されました !!

トピックス

- 徳洲苑はこだてでは入居者さんの為に初めての夏祭りを開催しました。
- 秋をイメージした作品が利用者様をお出迎え！



広報紙きょうあい2025秋号 発行にあたって

共愛会病院 副院長

麻酔科部長 **澁田 達史**

異常と思える暑かった夏も過ぎ去り、季節は秋へと巡っておりますが、皆様はいかがお過ごしでしょうか。

今回も読書の秋ということで最近、私が読んだ本の中で函館に関連する一冊として、定番中の定番ともいえる司馬遼太郎著の「菜の花の沖」(文春文庫)を紹介いたします。

主人公は、江戸時代後期に函館の町の礎を築いたといっても過言ではない廻船商人・高田屋嘉兵衛です。淡路島の貧しい家に生まれた嘉兵衛は、勇気と行動力と才覚で北前船の船頭となり、北海道さらには海流の難所・択捉島へと航路を開拓していきます。彼の活動は単なる商取引だけではなく、漁場開発や物流網整備による地域経済の発展、さらには、日本の北方進出、領土確定の基礎となりました。後年、ロシアとの国境問題に巻き込まれ、拿捕や抑留といった苦難を経験しますが、嘉兵衛は誠実さと胆力によって厳しい交渉を進め、庶民出身ながら、日本の国益を守り通します。

私自身も徳洲会祖業の地ともいえる関西から函館に参りまして早くも4回目の秋を迎えることになりました。嘉兵衛とは比べるまでもありませんが、この函館、道南の地域の皆様に安心と信頼を提供できるよう共愛会病院職員共々、「生命だけは平等だ」の精神の下、今後とも更なる努力を続けていく所存です。



院長就任のご挨拶



新院長 **太田 智之**

この度、令和7年10月1日より、医療法人徳洲会 共愛会病院の院長に就任いたしました太田智之（おおた ともゆき）と申します。

私は旭川に生まれ、医師としてのキャリアは旭川および札幌など北海道内での勤務が中心でした。かねてより素晴らしい街と認識しておりました函館の地に、この度初めて生活の拠点を移し、地域の皆様と共に医療に携われることに、心機一転、大きな期待と喜びを感じております。

当院は、昭和31年（1956年）に「共愛会医院」として開設されて以来、半世紀以上にわたり、函館の医療を支え続けてまいりました。その道のりでは、平成11年（1999年）には一時的に診療を休止する事態を経験いたしましたが、翌平成12年（2000年）には徳洲会グループの支援にて、再び地域医療の灯をともし、診療を再開いたしました。その後、平成15年（2003年）の改築を経て378床での診療体制を確立し、地域の中核病院としての役割を果たしてまいりました。

そして、当院が担う地域医療の使命を未来へつなぐため、令和元年（2019年）6月に社会福祉法人函館共愛会から医療法人徳洲会へ正式に事業譲渡されるという大きな節目を迎えました。これにより、当院は徳洲会グループの一員として、安定した経営基盤と全国ネットワークを活かし、さらなる質の高い医療提供体制を確立いたしました。この新しい環境の下、地域の皆様への貢献を第一義とし、邁進していくことが私の使命であると認識しております。

共愛会病院は、函館市二次輪番病院の一つとして、函館地域の救急医療の一翼を担う重要な責務を負っています。現在の病床数は378床であり、一般病床（155床）、療養型病床（133床）、障害者病床（45床）、そして地域包括ケア病床（45床）という多様な機能を有しています。

私は今後、これらの病床機能を最大限に活用し、救急から急性期、亜急性期、慢性期医療、そして在宅療養への移行支援まで、患者さん一人ひとりに寄り添った切れ目のない医療・ケアを全職員が一丸となって展開していく所存です。微力ではございますが、地域の皆様の命と健康を守るため、努力してまいる所存です。皆様の温かいご指導とご支援を心よりお願い申し上げます。

看護部コラム

ふれあい看護体験が行われました

ふれあい看護体験は、「看護師を目指している」「看護の仕事を知りたい」という高校生を対象に、「看護職」を知ってもらうことを目的としています。白衣を実際に着て、病棟の見学や簡単な看護体験、看護師との交流などを行いました。

今回は函館商業高校、中部高校、大妻高校の生徒さんが来院し、看護体験を行いました。



医療コラム

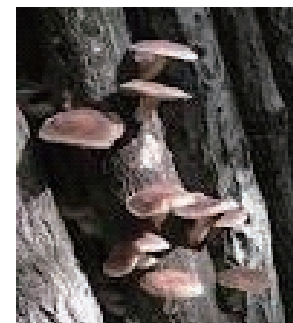
管理栄養士
佐々木 美香子

シイタケについて

ずいぶん暑い日が長く続いた今年の夏でしたが、あっという間に肌寒い季節となりました。こんな、季節の変わり目は、何かと体調を崩し気味。皆さんは大丈夫ですか？

今回は低カロリーで食物繊維・ミネラル・ビタミンも豊富な【しいたけ】をご紹介します。昆布のグルタミン酸、かつおぶしのイノシン酸と並ぶ三大うまみ成分のひとつであるグルタミン酸を含む【しいたけ】は料理の風味を増してくれる優秀な食材です。

でも美味しいだけではありません。【しいたけ】には身体に良い様々な栄養素が含まれているのです。あまり聞きなれない栄養成分もありますが、次にそれらを紹介しましょう。



食物繊維：便通を促す・高血圧予防・腸内に発生する発がん物質の排除

エリタデニン：動脈硬化や高血圧症等生活習慣病の予防効果（血圧や血中コレステロールを下げる）

ビタミンD：カルシウムの吸収率を高め骨や歯の発育を促進する。

レンチナン：風邪やウイルス性の病気に対して抵抗力をつける。がんの発生・進行を抑えるリンパ細胞を活性化させる。

※しいたけは乾燥によってうまみ・香りの成分が増すという特徴があります。また、しいたけに含まれる【エルゴステロール】は日光に当てて干すことによってビタミンDに変化します。

※しいたけの戻し汁をそのまま捨てたりしていませんか？煮物やスープに上手く利用するようにしましょう。

栄養価も高く美味しいしいたけ。当院でも様々な料理に活用しています。

皆さんも食卓に積極的に取り入れるようにしましょう。

医療コラム

医療講演が開催されました!!

令和7年10月1日（木）14時から、「養護老人ホームまろにえ」の職員スタッフが対象の医療講演が行われ12名が参加されました。テーマはこれからの時期に更に増えると予想される、「感染について」当院の感染管理室の保健師 須田 直也が講演を担当しました。

参加者の中にいる介護スタッフは、現在感染している入居者の今後の感染予防対策について、多くの質問を受け約50分の講演後質疑応答で20分ほど対応しました。



トピックス

徳洲苑はこだてでは
入居者の為に初めての
夏祭りを開催しました。



夏祭りは13時30分から開始になり、2階の特別会場には紅白幕で作られたイベントステージ、参加者への飲物・枝豆・からあげ・かき氷にきゅうりの一本漬を提供。イベントでは函館市のボランティア団体から、ハワイアン、ウクレレの演奏と職員参加の演歌歌謡バンドの演奏が行われました。この夏祭りは、サ高住・ケアステーション・居宅介護支援事業所・通所介護・たんぽぽ保育園のスタッフが運営に参加し、入居者の為に様々な準備や対応協力をいただきました。



トピックス

秋をイメージした作品が利用者様をお出迎え！

徳洲苑はこだてには通所介護事業所があります。その玄関先には秋をイメージした作品をスタッフが制作しています。毎回の通うのが楽しみな、趣向凝らしたイベント企画を行っています。

その中で今年の秋の作品は昨年と違い、利用者様が四季のいろどろを感じ、見ていて懐かしくもあり、優しくもあり、楽しくもある作品が展示されていました。



病院案内



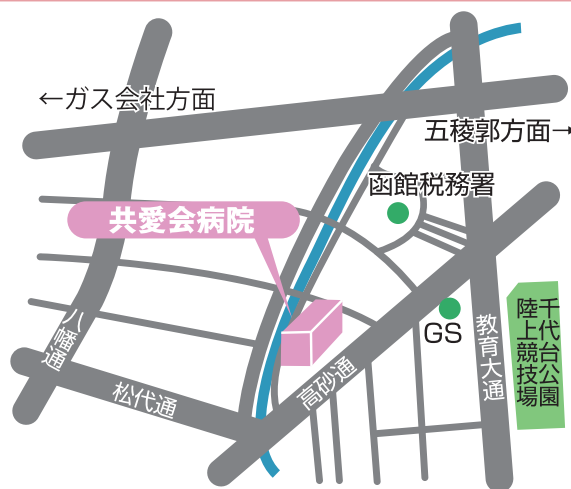
受付時間

○午前診療（月～土） 8:30～11:30

○夜間診療（月～金） 17:00～18:30

急患の方はいつでもご来院ください。

〒040-8577 函館市中島町7番21号



TEL (0138) 51-2111 (代)
FAX (0138) 51-2631



地上駐車場 76台
地下駐車場 108台
計 **184台完備**

《ACCESS》

バス／函館バス 64系統・46系統「共愛会病院正門前」下車
函館バス 46・53・62・63・64系統「共愛会病院前」下車
市電／最寄駅「堀川町」下車
タクシー／函館駅から約10分

■ホームページ随時更新しております。ぜひ、ご覧ください。 <https://www.kyoaikai-hosp.com/>